



# 子ども議会だより



「横浜町子ども議会」が2月13日に議会議場で開催されました。

子ども議会では、子どもたちが議員となり自分たちの身のまわりにある疑問点や問題、解決策を執行機関に問う一般質問を行いました。

開催にあたっては、横浜小学校6年生が事前に12月定例会を傍聴し、授業で一般質問、再質問を班ごとに考え、当日の子ども議会に臨みました。

当日は、8グループ8項目について、町長、教育長の考えを問いました。



開会にあたって町長の挨拶



議長から挨拶



町政に対して意見や希望等を述べる子ども議員

# 34名の議員がこんなまちづくりを提案しました



## ◆Aグループ

若佐美空 議員  
 新渡月葉 議員  
 小原杏音 議員  
 鳥谷部聡汰 議員

### 質問

毎年、横浜町の除雪費用には、約 7,400 万円使われています。細い道には除雪車が通れないため、周りに住んでいる住民が困っていると思います。

そのために、私たちは、「ボランティアを集めて、皆で協力して、楽しく雪かきできるようなイベントを作る」ことを提案します。

### 答弁(町長)

町の除雪費を少しでも減らすためにボランティアで雪かきをして、その雪を利用してイベントを行う発想は、大変すばらしいと感じました。また、協力し合うことで人の輪のつながり、コミュニケーションも向上します。A グループの提案を受けまして、どこまで・どのようにできるのか町で今後話し合いを行いたいと思います。

### 質問

横浜町にゴミが増えているデータがあります。また、ゴミを捨てている人を見たという声が出てきています。ゴミが少なくなると、人口が増えて横浜町がきれいな町として有名になると思います。

そのために、私たちは、「地区ごとにゴミ拾いをしてもらい、大人と子供で協力して呼びかけをする」ことを提案します。

### 答弁(町長)

毎年行っているクリーンアップ作戦のほかに、海岸のゴミ拾いに重点を当てた事業を今年の夏ごろに行う予定です。

このときには、町内放送や、町広報のほか、ポスターでお知らせする予定です。このゴミ拾い活動では、近隣市町村の方も参加がありますので、ぜひ小学生のみなさんから率先してお父さん、お母さんに呼び掛けて参加していただき、「横浜町をきれいにしたい」という気持ちをアピールしてもらいたいと考えています。



## ◆Bグループ

大澤亜弥 議員  
 阿部遥 議員  
 水野あづさ 議員  
 大澤希未 議員  
 橋本葵馬 議員



## ◆Cグループ

杉山紗耶 議員  
 田中乃愛 議員  
 栗原駿 議員  
 千葉朱 議員

### 質問

横浜町の人口は、年々減ってきています。平成 20 年は 5,344 人でしたが、平成 30 年は 4,566 人で、10 年間でおよそ 800 人減っているというデータがあります。

このように、横浜町の人口が減ってきているため、お店を増やすことで人口が増え、町が活性化すると思います。

そのために、私たちは「町に大きなショッピングモールを建てること」を提案します。

### 答弁(町長)

横浜町では、「道の駅よこはま」を拠点とした賑わいづくりを現在計画しています。具体的には、「地域の特産品によるオリジナル商品開発やブランド化」、「買い物や休憩、憩いで賑わう空間づくり」などです。ショッピングモールの建設までは考えていませんが、雪を使ったアートやイルミネーションなど冬のイベントも計画し、賑わいのある町づくりを進めていきたいと思っています。

### 質問

横浜町は、冬場になると雪が多くなります。冬場は福祉協議会から除雪ボランティアサービスの募集が出ていると思いますが、北地区は少なく、除雪が行きわたっていないようです。その雪で平成24年には豪雪によって渋滞などが起きました。それは、除雪をこまめにしていなかったことも一つの原因ではないかと考えられます。

そのために、私たちは、「ボランティアを集めて毎朝除雪をする」ことを提案します。



### 答 弁(町長)

町の除雪費を少しでも減らしたいという思いがあり、ボランティアで除雪を行う発想は大変すばらしくありがたいと思います。町でも今回の提案を受けまして話し合いをしたいと思いますが、皆さんも家で除雪の手伝いをするようお願いいたします。

また、これから町でボランティア募集をしたときは、進んで参加するようにお願いします。

### ★Dグループ

澤 谷	花	議員
西 濱	湖	議員
佐 藤	吹 城	議員
月 館	智 大	議員



### 質問

冬は、不法投棄が多くなります。不法投棄は、自然環境にもよくないので、減ると町の自然環境が良くなります。そのために、私たちは「町内放送し、小中学生にポスターを書いてもらう。」ことを提案します。

### 答 弁(町長)

町では不法投棄対策として町内を見回る監視員によるパトロール、新聞の折り込みでの不法投棄防止のチラシ配布、ゴミが不法投棄される可能性が高い山や海岸等に立看板を設置する等を行っていますが、不法投棄は後を絶たず、町内だけでなく町外からもゴミを持ち込んでくるものもあります。

そこで、立看板のイラストを小学生に書いてもらうというのは大変効果的だと思います。ぜひ実施できるよう検討したいと思います。

### ◆Eグループ

菊 池	美 羽	議員
三津谷	杏 華	議員
笹 野	大 輝	議員
小 川	未 結	議員

### 質問

横浜町の人口は、年々減ってきているというデータを横浜町の広報で見つけました。2019年は4,566人であり、それが2030年ごろにはもっと減っていると考えられます。僕たちの班の考えでは、人口が増えたとくさんの店も増え、横浜町が元気になると思います。

そのために、私たちは「大きくてにぎやかな建物を建てること」を提案します。



### 答 弁(町長)

町が大きな建物を作るということは、その分お金が必要になります。建物が大きくなればなるほど多くのお金が必要になります。先日、大都市である神奈川県横浜市と再生可能エネルギーに関する連携協定を結びました。これにより、大都市の横浜市から地方の横浜町へ企業との交流が生まれる仕組みが作られることとなります。この連携協定をきっかけとし、横浜市へのプロモーションを仕掛けていきたいと考えておりますので、ぜひ皆さんも町の賑わいづくりに協力してほしいと思います。

### ◆Fグループ

田 浦	琳	議員
十文字	翔 人	議員
小 川	慎 学	議員
白 糠	璃 心	議員



#### ◆Gグループ

古田 皓也 議員  
 大沢 暖乃 議員  
 佐藤 優芽 議員  
 大澤 佳史 議員

#### 質問

横浜町がもつときれいな町になってほしいと思います。ボランティアに参加する人は少ないし、町もすぐに汚れてしまいます。

そのために、私たちは「ボランティアを何十回かしたら特産品をもらえる」というものを提案します。

#### 答 弁(町長)

ボランティアの参加者を増やすための対策と、協力してくださった方へのお礼の気持ちの両面を考えたものと思われませんが、商品をあげるとなると、予算の面などから見て難しいと思われれます。

しかし、企業や団体から協力をいただき、必要なお金をやりくりするなど可能となることも考えられます。みなさんも積極的にボランティアに参加して横浜町がきれいな町となるようお手伝いをお願いします。

#### 質問

横浜町の人口は、だんだん減ってきていると考えられます。人口が増えたり、外国人が増えたり、横浜町にたくさんの方が来て、周りのお店の物が売れたり、大型の建物が建てられるようになったり、小さいお店も新しくリフォームしたりできることで、町の人全員が楽しく明るく過ごせると思います。

そのために、私たちは「コテージの活用や、民泊等外国人を迎え入れ、交流できるための事業」を提案します。

#### 答 弁(町長)

たいへんよい企画だと思います。具体的にすぐには実施するというものではありませんが、ホームステイしていただき、町の自然の豊かさを感じてもらったり、町の魅力を知ってもらい、ぜひ横浜町にずっと住んでみたいと思ってもらいたいと思っております。

外国人・日本人を問わず、特に若い人に横浜町に定住してもらい、町の活性化になれば自然と町民も商店街も活気づき明るい町になると思っております。



#### ◆Hグループ

川崎 美桜 議員  
 小鹿 杏梨 議員  
 澤谷 茉桜 議員  
 濱辺 荘志 議員

#### 町長からのコメント

初めての子ども議会でしたが、議長、副議長、質問者、再質問者、子ども議員全員が発言していただいた事が良かったし、議会進行も発言議員も大変好感が持てたし立派でした。

皆さんが望むゴミの無い自然豊かで賑わいのある町づくりの提案ありがとうございます。

今後も新しい提案や意見を町長に届けてください。町民、皆が安全で安心に暮らせて住んでいて良かったと思える町を一緒に作りましょう。

#### 教育長からのコメント

児童の皆さんが町の未来を見すえて、勉強したことをもとに、意見交換し、議場で全員が発言したことはとても意義深いことだと思います。町の未来は皆さんの肩にかかっているといっても過言ではありません。一人ひとりが圧倒的な当事者意識を発揮して大いに、勉学に体をきたえることに、努力して町の発展に尽くしていただきたいと思います。

## ～子供たちの感想～

<p><b>佐藤 吹城(Dグループ)</b></p> <p>本番は、ミスをしなくてできました。今後、いつ議会の席に座れるかわからないので、真剣にやりました。将来また議会の席に座りたいです。</p>	<p><b>笹野 大輝(Eグループ)</b></p> <p>町長さんや教育長さんが言っていたことで色々学べたし、自分たちが考えたことをぜひ実現してほしいと思いました。</p>
<p><b>栗原 駿(Cグループ)</b></p> <p>議会のリハーサルで言われたことを、また班で話し合い、よりよい質問にするにはどうすればよいか考えることができました。</p>	<p><b>濱辺 壮志(Hグループ)</b></p> <p>今後、横浜町の大人になるので、今からでも少しずつ、横浜町に協力していきたいと思いました。</p>
<p><b>大澤 佳史(Gグループ)</b></p> <p>答弁をしっかりと聞いて、自分の意見を言うことができたので、自分の番が終わった時は安心しました。今後も、みんなで町のために考えていきたいと思いました。</p>	<p><b>西濱 瑚(Dグループ)</b></p> <p>私は質問者だったので、緊張しましたが自信をもってやることで、すごくがんばれました。実現してほしいと思っただけ、実行できるように私たちが変えられることもあったと思います。</p>
<p><b>小川 慎学(Fグループ)</b></p> <p>みんなが集中して横浜町の未来について話しているのだと思いました。貴重な体験ができて嬉しかったです。</p>	<p><b>小原 杏音(Aグループ)</b></p> <p>「町のために積極的に協力してほしい」と話していたので、ボランティアとかがあったら積極的に参加しようと思います。</p>
<p><b>古田 皓也(Gグループ)</b></p> <p>ぼくたちの班の発表は、予行とは全然違うくらいうまくできました。横浜町が今よりもっといい町になるように、自分自身もがんばりたいです。</p>	<p><b>田中 乃愛(Cグループ)</b></p> <p>自分たちで質問を考えて提案をするのは難しかったけれど、班のみんなと協力してできたので良かったです。</p>
<p><b>鳥谷部 聡汰(Aグループ)</b></p> <p>ぼくたちは、除雪について話しました。他の班の人たちもそれぞれ自分の意見を言っていて、がんばっているのが良かったです。</p>	<p><b>川崎 美桜(Hグループ)</b></p> <p>教育長さんが提案してくださったことをやってみたいなあと思いました。自分たちが考えたことを実現する前に、自分たちがどんなことができるかを考えたいと思いました。</p>
<p><b>十文字 翔人(Fグループ)</b></p> <p>もっと横浜町のことを調べて、それから自分ができることを考えたいと思いました。ボランティア活動について提案した班が良かったと思います。</p>	<p><b>大沢 暖乃(Gグループ)</b></p> <p>町長さんや教育長さんが言ったように、自分で考えて行動するということや、きまりを守って生活するということがわかりました。</p>
<p><b>橋本 葵馬(議長)</b></p> <p>議長として、間違えないように進行することができました。新しく追加された原稿でも間違えないように読むことができました。</p>	<p><b>三津谷 杏華(Eグループ)</b></p> <p>横浜町をもっとよくするためには、どんなことができるかについて、もう一度考えてみたいと思いました。</p>
<p><b>月舘 智大(Dグループ)</b></p> <p>みんな横浜町を良くしようとして、たくさんいい質問や提案などをしていたので、すごいなと思いました。</p>	<p><b>菊池 美羽(Eグループ)</b></p> <p>未来はどうなっているかわかりませんが、よりよい未来になってほしいので、まずは自分たちが進んで取り組むことが大切だと思いました。</p>

<p><b>澤谷 花(Dグループ)</b></p> <p>少しでもよい横浜町がよりよい町になるように6年生のみんなが考えた、いい提案を一つでも実現してくれれば嬉しいです。</p>	<p><b>水野 あづさ(Bグループ)</b></p> <p>自分の言うことを恥ずかしがらずに言えたのがとても嬉しかったです。言い終わった後は、達成感があって良かったです。</p>
<p><b>大澤 希未(Bグループ)</b></p> <p>町長さんは、「人は努力をすれば必ず叶う」ということ、教育長さんは「自分で考える」ということを教えてくださいました。</p>	<p><b>阿部 遥(Bグループ)</b></p> <p>他の班の発表がすごく良かったです。はきはきと、ゆっくり、大きな声で言っていたので、私もそのように言えるように頑張りました。</p>
<p><b>新渡 月葉(Aグループ)</b></p> <p>「はい議長！」と言って自分の感想を話すのが一番緊張しましたが、自分が思っていることを言えたので、いい経験になりました。</p>	<p><b>大澤 亜弥(Bグループ)</b></p> <p>議員さんになって色々な意見を発表するには、話し合ったり考えたりして難しいことがわかりました。みんなの前で発表するのも緊張しました。</p>
<p><b>佐藤 優芽(Gグループ)</b></p> <p>提案する時はゆっくり言えて良かったです。教育長さんがとてもいいことを言っていて、横浜町のことをもっと知ろうと思えました。</p>	<p><b>小鹿 杏梨(Hグループ)</b></p> <p>Hグループのみんなと話し合ったり先生からたくさんアドバイスをもらったりして、今の提案ができました。ぜひホームステイをやってほしいと思います。</p>
<p><b>杉山 紗耶(Cグループ)</b></p> <p>少し緊張したけど、ちゃんとやれたかなあとと思います。子供議会をやって、町のことについてふれることができて良かったと思います。</p>	<p><b>白糠 璃心(Fグループ)</b></p> <p>質問を読むときは、ゆっくりはきはきと言うことができました。学校の生活目標にある「うなずきながら話を聞く」ができたと思います。</p>
<p><b>田浦 琳(Fグループ)</b></p> <p>町長さんの話を聞いて、工夫したり言葉を足したりしてわかるようにしたのが良かったと思いました。大人の人たちはこういう風にやっていることがわかりました。</p>	<p><b>小川 未結(Eグループ)</b></p> <p>再質問する時に、頭が真っ白になりましたが、感想を言うことができたので、良かったです。</p>
<p><b>若佐 美空(Aグループ)</b></p> <p>私は質問者で、かまないか心配だったので家でたくさん練習していました。この議会をやったことで、町のことをたくさん考えることができました。</p>	<p><b>澤谷 菜桜(Hグループ)</b></p> <p>こんなに珍しい機会はないので、すごく良い体験をすることができました。中学校でも、今回の経験を生かしたいと思っています。</p>

**千葉 朱(副議長)**

私は副議長でした。スムーズに議会を進めることができ嬉しかったです。貴重な体験だったので、悔いのないように大きな声ではきはきと言って安心しました。

**編 集 後 記**

去る、2月13日、横浜町で「子ども議会」が開催されました。次世代を担う子どもたちが緊張感漂う中、毅然とした態度で一般質問を行う姿を拝見し、我々議員もこれまで以上の努力が必要であると、改めて感じさせられました。

議会広報編集委員会

